

学校名 鴻巣市立鴻巣南中学校
所在地 鴻巣市原馬室3685
電話 048-542-2861

1 本校の概要

本校は今年度、創立35周年を迎えた。鴻巣市の南部に位置し、田園地帯に囲まれた緑豊かな学校である。「志を立てて未来を拓く南中生」を学校教育目標に掲げ、日々の教育活動に取り組んでいる。学校行事や部活動が盛んであり、学校生活に大変意欲的な生徒が多い。

2 本校の実践

(1) 実践の視点

- ・ 読書に親しむ姿勢や読書習慣に係る取組
- ・ 学校司書を活用した取組
- ・ 学校図書館等の環境整備の工夫

(2) 実践の概要

今年度は、年間を通して吹上図書館から学校司書が週1日派遣されている。「読書に親しむ姿勢を養う」ため、国語科・美術科教諭、図書委員会の生徒による取組だけでなく、学校司書の力を生かし、以下のような環境整備や授業支援などの取組を行っている。

ア 読書推進行事の開催

1学期前半において、「図書館オリエンテーション」を実施し、本のジャンルや探し方、利用のマナーなどを丁寧に学習でき、生徒にとって図書室がより利用しやすくなった。また、読書感想文コンクールに向けて「ブックトーク」を開催したことで、課題図書 of 感想文に取り組む生徒が増えた。



イ 図書室の環境整備

夏休みを中心に、本の並び替え・整頓・仕切り板(分類毎)の作成等、書架整理を実施した。探す本の位置がより明確になり、調べもの等が行いやすくなった。

また、年間を通して掲示物を作成したり、季節に合った図書を入口付近に配置したりしたことで、廊下

からも図書室の活動の様子が伺えるようになった。



ウ 学校司書による授業支援

学校司書による絵本の「読み聞かせ」は、2年生の総合的な学習の時間における「赤ちゃんとのおふれあい体験」において、幼い子どもに「語りかける」活動につながった。

また、図書室入口付近に設けられた「古典紹介コーナー」は、国語の授業で、生徒が古典に親しみをもつきっかけとなった。



3 成果と今後の課題

年間を通した学校司書の協力により、読書環境が整い、生徒の図書に関する関心を高めることができた。図書室を利用する生徒の数も、昨年度に比べて確実に増えてきている。

この状況を生かし、今後は、おすすめ本の紹介、図書室だよりの作成など、図書委員会の生徒による積極的な広報活動を進めていきたい。また、コンピュータ室などと協力して「メディアセンター」として図書室を位置づけ、各教科等との連携を図っていきたいと考えている。

